

平成30年度ロケツーリズムセミナー

概要

いま、映画やドラマの実績を観光資源として活用する「ロケツーリズム」に注目が集まり、全国的にロケ誘致の活動が活発化しています。ロケ地を観光誘客や地域活性化につなげていくためには、具体的にどのような取り組みが必要なのでしょうか？今回は、島根県出身の映画監督 錦織 良成氏と、ロケーションジャパン編集長 山田 実希氏のお二人を講師としてお迎えし、そのヒントについてお話いただきます。

日時・会場

○日 時：平成31年1月24日(木) 13:00～15:45 (開場12:30)

○会 場：浜田合同庁舎 2F 大会議室 (島根県浜田市片庭町254)

受講対象

行政、フィルムコミッション、商工関係者、その他ロケを通じた地域振興に関心のある方

スケジュール

13:00 開会

13:05～14:25 「真の地域活性化と映画の底力」

【講師】映画監督・脚本家 錦織 良成 氏



<プロフィール>

島根県出雲市出身。

1996年『BUGS』で劇場映画監督としてデビュー。'99年『守ってあげたい!』で脚本・監督を務め、一躍注目を浴びる。

以降、『白い船』、『うん、何?』、『RAILWAYS-49歳で電車の運転士になった男の物語-』、『渾身』、『たたら侍』など、島根を舞台にした全国公開作品を自身の企画、脚本で、多数手掛ける。

塾長を務めている映画制作のワークショップ「しまね映画塾」は、今年17年目を迎える。

14:35～15:45 「ロケツーリズムによる効果的なプロモーション」

【講師】ロケーションジャパン編集長 山田 実希 氏



<プロフィール>

2009年、(株)地域活性プランニング入社 ロケーションジャパン編集部配属。
'13年に編集長、ロケーションジャパン大賞審査委員長に就任。

日本唯一のロケ地情報誌「ロケーションジャパン」の編集者として全国を取材。映画・ドラマの現場取材や役者・監督インタビューのほか、各地で発足するロケ支援組織や、魅力ある地域資源を活用した商品開発の指導・サポートにも関わるなど精力的に活動。

15:45 閉会